



新年のごあいさつ

奈良県中小企業団体中央会	会長 佐藤 進	株式会社商工組合中央金庫奈良支店	支店長 内田 一平
奈良県	知事 山下 真	日本政策金融公庫奈良支店	支店長 三浦 博
全国中小企業団体中央会	会長 森 洋	奈良県信用保証協会	会長 村井 浩
近畿経済産業局	局長 信谷 和重		
奈良労働局	局長 橋口 忠		

トピックス・中央会・組合ニュース・お知らせ

- ・中小企業生産性向上支援事業補助金
- ・「組合等人材確保等に関する実態調査」について（奈良県中央会）
- ・奈良県靴下工業協同組合「奈良県産靴下マルシェ“The Pair”」が開催されます！
- ・天理本通りマルシェ『本ぶらサンデー』を開催しました（天理本通り商店街（協））
- ・三郷町民文化祭・埼玉県三郷（みさと）市で販売会を開催しました（ミサト履物協同組合）
- ・事業継続力強化セミナーを開催しました（奈良県中央会）
- ・中小企業省力化投資補助事業について
- ・労働条件明示・確認月間（奈良労働局）
- ・産業雇用安定センターからのお知らせ
- ・中小企業の事業・財務の課題解決を支援 奈良県中小企業活性化協議会

調査報告

景況報告



■発行／奈良県中小企業団体中央会
奈良市西大寺南町8番33号 奈良商工会議所会館3F
TEL.0742-41-3200 FAX.0742-41-0125
URL <https://www.chuokai-nara.or.jp/>



◆表紙写真テーマ 冬牡丹（當麻寺奥之院）

新年のご挨拶

奈良県中小企業団体中央会 会長 佐藤 進



新春を迎えるにあたり謹んでご挨拶申し上げます。

旧年中は、会員組合並びに組合員企業（以下「組合等」）をはじめ国・県・全国中央会並びに関係機関の皆様には、奈良県中央会に対し格別のご理解・ご協力を賜りまして、心から厚く御礼申し上げます。

我が国は、少子高齢化の進行、人口減少地域の増大などの社会経済の構造的な課題の影響を受ける中で、国際情勢の緊迫化やエネルギー・原材料価格の上昇に加えて人材不足による人件費上昇に直面する等、引き続き厳しい経営環境におかれています。

こうした中で、中小企業・小規模事業者（以下「中小企業等」）の経営は、十分な価格転嫁が進まず、賃上げや設備投資の原資確保に苦しんでいる一方、深刻化する人手不足

策として防衛的に賃金を引き上げざるを得ず、原材料価格の上昇による支払い増加、既往債務返済のための資金繰りに追われており、事業の継続が難しくなる事業者も増えるなどの状況となっています。

こうした認識のもと、奈良県中央会といたしましても、組合等を支援する専門機関として、引き続き、県内の中小企業等が直面する課題に対し、迅速・柔軟な対応を行ってまいります。

具体的には、国・県・全国中央会・関係機関との連携を強化し、組合活動に対応する支援並びに中小企業の組織化を中心とした中小企業連携組織対策事業をはじめ、「ものづくり助成金」や「省力化助成金」など様々な事業・活動を積極的に実施してまいります。

令和7年は、干支に置きかえると「乙巳（きのと・み）」にあたる年です。「乙巳」は、再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年になるとされています。

中小企業等の皆様におかれましては、厳しい経営環境に柔軟に対応す

ることにより、大きな発展につなげていただければと存じます。

本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、役員一同より一層研鑽に努め、組合等に寄り添った「伴走型のきめ細かな指導・支援」を基本に据えて、精進してまいります。

引き続きのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びにあたり、皆様方の今後ますますのご発展並びにご健勝・ご多幸を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



奈良県中小企業団体中央会

会長

副会長

特別顧問

専務理事

常任理事

理事

監事

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|
| 佐藤 啓忠 | 谷奥 仁嗣 | 池川 武嗣 | 中川 秀宏 | 出口 之宏 | 吉村 幸之 | 巽村 教幸 | 服部 昭一 | 福本 和彦 | 堀本 宏充 | 高松 進彦 | 宮崎 弘彦 | 近東 佳弘 | 大田 新豊 | 吉田 宏新 | 佐々木 宏 | 松本 淳 | 増尾 朗 | 丸山 欽也 | 野崎 利也 | 小西 夫 | 中川 行 | 谷川 淳 | 清村 洋 | 中山 貴洋 | 山中 永 | 藤本 輝 | 今田 造 | 福岡 幸 | 中谷 洋 | 鈴木 勝 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|------|------|------|------|-------|------|------|------|------|------|------|

「令和七年新年ご挨拶」

奈良県 知事 山下 真



謹んで新年のお祝いを申し上げます。

奈良県中小企業団体中央会の皆さまにおかれては、清々しい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

本年は、4月に大阪・関西万博が開幕します。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとして約2,800万人の来場者が見込まれる万博が関西で実施されることは、奈良県の魅力を世界に発信する絶好の機会であると考えます。本県では、地域一体型オープンファクトリーや万博奈良県子ども招待事業等を実施する他、共通のスペースである多目的エリアや大関西広場等で出展を進め、本県への誘客促進や魅力発信を行います。

さて、まもなく私が県知事に就任してから丸2年を迎えます。この間、県民にとって当たり前の感

覚を大切に、冷静に、そして変えるべきは断固として改革していくことが、私の責務であると考え、本県の持つ限らない可能性を最大限に引き出し、県民の皆さまが暮らしの豊かさを実感できる奈良県にしていくことを基本として県政に取り組んできました。

こうした考えのもと、産業施策の面においては、昨年2月に県内企業のリアルな「声」を政策に反映すべく直接職員が聴き取りを行い、8つの柱からなる「新しい産業政策のパッケージ」としてとりまとめました。魅力的な就労場所を確保するための企業誘致の促進や企業価値を次世代につなぐ事業承継など県内企業の活性化に取り組み、県経済の成長を図りたいと考えています。その他にも観光振興、脱炭素・水素社会の実現、農林業の振興、文化・スポーツ振興などあらゆる分野で、施策を着実に実行し、本県の持つ限らない可能性を最大限に引き出し、県民が暮らしの豊かさを実感できる、そんな奈良県にしていきたいと思えます。

一方で、少子高齢化による税収減が進む中で、これらの施策や社会保障等の実施にかかる財源確保が課題

となつていきます。このため、行財政改革により財源を生み出し、県民に対するサービスの向上を実現していくことが必要です。こうした背景を踏まえ、昨年8月に行財政改革推進会議を開き、増大する行政ニーズや社会経済の変革にスピーディーに対応するため、必要性や費用対効果の観点から既存の事業・事務等の見直しを部局横断で行っていくこととしています。

今後、本県が持つ限らない可能性を発揮し、豊かで活力ある奈良県を創るうえでは、中小企業・小規模事業者の育成・振興を通じ、地域の活性化に寄与する貴中央会が果たす役割は大変重要です。貴中央会の皆さまにおかれては、今後とも本県経済発展に向けた重要なパートナーとして、県政へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この一年が皆さまにとって健康で幸多い年になりますよう心から祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会 会長 森 洋



明けましておめでとうございます。令和7年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、元日の能登半島地震、8月の集中豪雨等、自然災害に見舞われる年となりました。被災者の方々には心よりお見舞い申し上げますとともに、全国中小企業団体中央会といたしましても自然災害の復旧・復興支援に引き続き全力で取り組んで参ります。

さて、国内経済に目を向けますと、深刻化する人材不足、持続的な賃上げ、労務費等の価格転嫁の遅れ、事業承継問題など、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、厳しい状況に直面しております。

こうした中で、昨年10月24日に福井県福井市で開催した第76回中小企業団体全国大会では、全国各地から中小企業団体の関係者約2千名が集し、

I. 中小企業・小規模事業者等の環境変化対応、成長促進支援等の拡充

II. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進

III. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

の実現に向けて、組合関係者の皆様と共に取り組んでいくことを決議し、その実現に向け精力的に陳情活動を行って参りました。

その結果、大会決議の主な要望事項が、令和6年度補正予算等による「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」に盛り込まれたところであり、その早期かつ速やかな実行に向けて、本会においても施策の広報と活用促進に努めております。

地域の人口減少に加え地域課題が多様化・複雑化することを踏まえつつ、物価高を上回る賃上げ、デジタル化の推進、ものづくり補助金や省力化投資補助金による生産性向上、リスクリング等の「人への投資」、外

国人育成就労制度・特定技能制度への対応、事業承継・事業引継、大阪・関西万博などの最重要事項については、連携組織による知恵と力の結集により解決を図ることが必要です。今年も、会員の皆様との連携を一層強化し、伴走支援を図って参ります。

結びに、令和7年の乙巳の年は「努力を重ね、物事を安定させていく」といった意味合いをもつ年とされています。本年が、中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様の成長へのご努力が実を結ぶ年となりますことを心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

令和7年元旦



年頭所感

近畿経済産業局 局長 信谷和重



令和7年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

2025年の関西経済の展望

我が国経済は、名目GDPで600兆円を超える規模となりました。設備投資は100兆円を超え、昨年の賃上げ率は33年ぶりの高水準となり、成長と分配の好循環が動き始めています。他方で、国内では、人手不足や物価の上昇の課題があり、国外では、第2期トランプ政権の今後の政策動向、中東、ウクライナ情勢など十分に注視する必要があります。

我が国全体としては、昨年11月に決定された「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」を活かし、賃金と投資が牽引する成長型経済に確実に移行しなければなりません。

関西では、今年、万博が開かれます。関西経済発展の大きな刺激となることが期待されます。

中小企業を取り巻く経営環境と近畿経済産業局の取組

関西の経済は、流通、小売、サービス業から、世界的技術を有する企業まで、幅広い中小企業によって成り立っています。活気づく経済にあって、中小企業は、賃上げと人材確保、物価・エネルギー価格上昇と価格転嫁、金利への配慮など、様々な課題に向き合わなければなりません。

そうした中で、ロボット導入など省力化投資、人的投資で生産性を高める動き、DX（デジタル・トランスフォーメーション）で経営のあり方を変え収益を高める動きなど、先進的な動きが見られるようになってきています。

近畿経済産業局としては、経済対策に盛り込まれた支援策の普及、下請Gメンによるピアリング、パートナーシップ構築宣言の拡大、よろず支援拠点の活用、下請振興法の改正による資金繰りの改善などによって、中小企業を支援してまいります。

新たな地方創生

昨年は、地方創生の取組が本格的に始まった「地方創生元年」から10年の節目を迎えました。昨年11月に閣議決定された経済

対策では、地方創生の交付金が倍増され、地域の独自の取組を、計画から実施まで強力に後押しすることとしております。またGX投資の予見可能性を高めるため、国として20兆円規模の先行投資支援を行い、官民で150兆円を超えるGX投資を行ってまいります。加えて、中堅企業成長ビジョンを策定しつつ、地域経済の担い手として中核的な役割を果たすことが期待される中堅企業の自律的な成長の実現等を通して、地方創生の後押しになるよう取り組んでまいります。

大阪・関西万博と関西経済

大阪・関西万博では2800万人を超える来場者が見込まれており、うち350万人は海外からと予想されています。

近畿経済産業局では、万博来場者が地域を訪れ、関西全体が活気づくよう施策を講じています。例えば、地域活性化の取り組みを紹介する「360°EXPO拡張マップ」、地域企業を紹介する「オープンファクトリー」、アジアの有力旅行代理店を招いた万博+地域の旅行プランづくり支援などを行っています。

また、10月の万博終了後も、関西は世界の注目を浴びる地域であり続けなければなりません。

万博では「未来社会の実験場」として様々な取組が披露されます。それらを関西に実装して、経済発展の原動力とするところが重要です。

例えば、万博では、スタートアップが、世界の投資家等と一緒に、地球規模の課題に挑戦するイベントが開催されます。万博後の関西も、人類の課題に挑むスタートアップの世界的拠点となることが期待されます。また、水素や次世代空モビリティなど、新しい技術の社会実装を進めなければなりません。近畿経済産業局ではこうした動きを支援してまいります。

以上より、近畿経済産業局は、関西のみならず日本経済、ひいては世界全体の持続的な発展に繋げていくために取り組んでいきます。

結びに、経済産業行政への御理解と御協力をお願いするとともに、皆様の御多幸と御健勝を祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。

令和七年 新年のご挨拶

厚生労働省 奈良労働局 局長 橋 口 忠



新年明けましておめでとうござ
います。

旧年中は、奈良労働局の行政運営
に格別の御理解・御協力を賜り、こ
の場をお借りして厚く御礼申し上げ
ます。

奈良労働局は、本年も奈良県にお
ける総合労働行政機関としてしっか
りと機能を果たし、皆様が安心して
働くことができる環境を整えていく
ため、職員一丸となって努力してま
いります。

引き続きの御理解・御協力を賜り
ますよう、お願い申し上げます。

奈良県の県内経済は、本年4月に
は大阪・関西万博の開催も控え、観
光業を中心とした経済効果や求人
の増加が見られるなど明るい兆しとな
っています。

一方、昨今の生産年齢人口の減少
という構造的な課題に直面する中、
奈良県における経済の発展のために

は、持続的な成長と分配の好循環を
実現することが重要となっています。

そのためには、女性、障害者、高
齢者、育児をしながら働く男女労働
者など多様な人材がその能力を最大
限活かして安心して活躍できる職場
環境の整備や、企業が賃上げしやす
い環境を整備することなどにより奈
良県に「働きやすい」職場を増やす
ことが必要です。

奈良労働局では、「働きやすい奈良」
を重点施策に掲げ、人手不足、人
材確保への支援、賃金の引上げに向
けた企業への支援、多様な人材がそ
の能力を最大限活かして安心して活
躍できる職場環境の実現等の関連施
策を積極的かつ効果的に取り組ん
でまいりました。

本年も引き続き、求人者の方との
「顔の見える関係」を構築するなど
求人充足支援に重点的に取り組むと
ともに、きめ細かい相談、課題解決
支援サービスを充実させます。本年
4月からの障害者の法定雇用率に係
る除外率引き下げ等への対応も図っ
てまいります。

また、長時間労働の抑制による過
重労働防止にかかる取組、最低賃金・
賃金の引上げに向けた支援、同一労働

同一賃金の遵守徹底、非正規雇用
労働者の処遇改善・正社員化を行う
企業への支援を行ってまいります。

さらに、昨年11月に施行されたフ
リーランス法に基づくフリーランス
の就業環境の整備、育児期の柔軟な
働き方を実現するための措置の拡充
等が行われ本年4月から段階的に施
行される改正育児・介護休業法の効
果的な周知を行ってまいります。

奈良労働局は、奈良県、各自治体
や労使団体等の皆様と連携しながら、
雇用情勢や労働環境の変化に即応し
た労働行政を展開し、皆様の期待に
応えられるよう、地域に貢献し信頼
される行政機関であるよう取り組ん
でまいります。

結びに、本年が奈良県中小企業団
体中央会並びに会員の皆様方にとっ
て輝かしい繁栄の年でありますよう、
心から祈念いたします。年頭の御
挨拶とさせていただきます。

令和七年年頭所感

株式会社商工組合中央金庫 奈良支店 支店長 内田 一平



新年あけましておめでとうでございます。令和7年の新春を迎えるにあたり、年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年は個人消費の緩やかな回復やインバウンド需要により経済活動が正常化に向かう一方で、原材料・エネルギー価格の高止まりや為替変動、金利上昇、人手不足等、国内外の経済の先行きに不透明感が大きく高まりました。また、産業構造の変化に伴うビジネスモデルや商流の変革、業界再編等への適応、カーボンニュートラルへの対応、自然災害に備えた事業継続計画の策定など、中小企業の経営課題は、多様化、複雑化してきています。

私も商工中金においては、2023年6月に商工中金法の改正法案が国会において成立し、本年6月までに施行が予定されております。改正法では、商工中金の業務範囲が見直される一方で、株主資格制限や特

別準備金制度、危機対応業務の責務など、必要な各種の措置は維持されることになっております。

内外の社会情勢の変化に加え、中小企業の経営課題も大きく変化する中、改正の趣旨を踏まえ、商工中金では、企業理念（パーパス）である「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。」の実現に向け、お取引先中小企業の皆さまが直面する経営課題を念頭に置いて策定した中期経営計画に基づき、より踏み込んだサポートに取り組むこととしております。

具体的には、主要戦略として「サービスのシフト」、「差別化分野の確立」、「企業変革」を設定し、課題解決に向けて取り組むお客さまに対して様々な経営リソースを提供することを通じて、総合的な課題解決を發揮し、変化につよい企業経営をお客さまとともに実現してまいります。

また、こうしたビジネスモデルを支えていくため、引き続きコンプライアンス意識の定着化や内部管理態勢の強化に取り組むとともに、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進にも取り組み、持続可能なビジネスモデルの確立に向

けて邁進してまいります。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上に役割に立てるよう、役職員一同、全力で努めてまいりますので、本年も格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、奈良県中小企業団体中央会、並びに会員組合と組合員の皆さまの益々のご繁栄とご健勝をお祈りいたしまして、私の年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

日本政策金融公庫 奈良支店 支店長 三浦 博



新年あけましておめでとうございます。

令和七年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年を顧みますと、インバウンド需要の増加や個人消費の持ち直しなど、緩やかな景気の回復基調が続く一方で、物価高騰や人手不足がより一層顕著となりました。皆様方におかれましては、適正価格の実現やデジタル化の推進といった多くの課題に向き合われた1年だったことと存じます。

そのような状況下においても、創意工夫を凝らして課題解決を図り、地域経済や地域コミュニティの核として、真摯にご商売に取り組みられてきた皆様方に、心から敬意を表します。

新たな年は、景気回復の動きが全国各地、そして各階層へ広く浸透することを願うとともに、これまでの皆様方の取組みが実を結び、飛躍の

年となりますことをご期待申し上げます。

私ども日本政策金融公庫では、中小企業・小規模事業者の皆さまからのご融資、条件変更などのご相談に對し、引き続き、きめ細やかに対応してまいります。

また、後継者不在のお店を創業者や事業拡大を図る企業と引き合わせる『事業承継マッチング支援』や、各分野の専門家を講師に招いた『課題解決セミナー』の開催など、経営に役立つ情報提供等にもより一層力を入れてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日本政策金融公庫は今後も、奈良県中小企業団体中央会をはじめとする地域の皆さまと連携・協力させていただきながら、「政策」と事業者・地域を「繋ぎ」、「支える」政策金融機関として、国の中小企業・小規模事業者政策に基づいて、創業・事業承継・海外展開など成長戦略分野におけるご支援に、きめ細やかに取り組むとともに、いかなる状況下においても着実にセーフティネット機能を発揮することで、奈良県経済ひいては日本経済の一層の成長と発展に貢献できるよう微力を尽くしてまいりますので、引き続きご支援ご協力

を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が奈良県中小企業団体中央会さま並びに会員の皆さま方にとりまして実り多い素晴らしい年になりますよう、心からお祈り申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

奈良県信用保証協会 会長 村井 浩



新年あけましておめでとうございます。

令和7年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては、平素より当協会の業務に格別のご支援とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、元日に能登半島地震が発生し、その9月下旬には同地域で豪雨災害が起こりました。改めて、平時からの危機管理の重要さを強く意識した次第です。

経済面では、日本銀行が政策金利を引上げ、金利のある世界が戻ってまいりました。株価については、日経平均株価が2月に最高値を更新し上昇を続けた後、8月に過去最大の急落を記録したものの、その後は比較的堅調に推移しています。また外国為替市場では円安傾向が続いています。

県内の中小企業・小規模事業者をとりまく経営環境を見ますと、一部の業種ではインバウンド効果等により回復の兆しがみられるものの、多くが高齢化による事業承継問題や、人手不足の深刻化、働き方改革による労働時間の減少などの不安材料を抱えています。

そのような中、奈良県信用保証協会では、多様な資金需要に対し迅速に対応するため「アシスト保証」を創設いたしました。また収益力の向上や後継者問題に対応すべく「専門家派遣事業」を実施し経営課題の解決に尽力しています。昨年に組成した「ならイノベーションプラットフォーム」事業については、総合的な支援を行うべく、県内の中小企業支援機関と協力関係を結んでおり、支援企業数も増えてきております。

今後とも、地域に根差し地域経済の発展に寄与すべく努めてまいりますので一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年（2025年）の干支は「乙巳（きのとみ）」です。乙（きのと）は草木がしなやかに伸びる様子

や横に広がる意味を持ち、また、巳（み・へび）は神様の使いとして大切にされてきた動物で、脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボルとされています。

このため乙巳（きのとみ）の年は、再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく年になると言われています。

奈良県信用保証協会は、昨年12月に設立75周年を迎えました。この間、保証支援のみならず、経営支援や再生支援も行う体制とするなど、地域の情勢に合わせ柔軟に組織改編を行ってまいりました。また多くの関係機関、関係者の方々のご支援・ご協力をいただきました。これからも県内中小企業・小規模事業者の皆様とともに、より一層の成長を目指し努力してまいります。

最後になりましたが、奈良県中小企業団体中央会並びに会員の皆様にとって今年が輝かしい年となりますことを祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

調査報告



▶増加・上昇・好転



▶減少・悪化・低下



▶不変

県内景況情報

10月(情報連絡員より)

前年同月比

Table with 10 columns (Sales, Inventory, Sales Price, etc.) and 10 rows (Food, Textiles, Wood, etc.).

【食料品】 素 麵：昨年並みの数量で製造を開始したが、人手不足は依然として変わらず、生産数を落としている組合員もいる。また、最低賃金の引き上げもあり、経営状況はますます悪化する予想される。
【繊維工業】 繊維連合会：気温の高い日が続いたため秋物衣料の動きは鈍く、冬アウターの売れ行きも振るわなかった。百貨店は衣料品が苦戦したが、ラグジュアリーブランドや化粧品、時計・宝飾品が引き続き好調で売り上げ増を確保したが、専門店では冬物実需活性化の遅れから前年実績を下回ったところが多かった。業界としても受注が一段落した企業が多く、引き続き足踏み状態が続いているように見受けられる。
【木材・木製品】 木 材：10月に入り原木出材の気運が高まっている。年末にかけて、原木出材量が増加する傾向にある。
【印刷】 刷：技能実習生としてベトナム人やインドネシア人を受けいれている企業もある。

【化学・ゴム】 プラスチック：依然として円安による材料費・エネルギーコストや円安が利益率の減少を引き起こしており、厳しい状況である。さらなる製品単価のアップを要求するのに苦慮しており、値上げ交渉ができない企業との取引は減少させる傾向にある。
【窯業・土石製品】 生コン：10月の出荷量は前年比0・6%減。
【一般機器】 機 械：全体的には原材料費を始め、輸送費、電気・エネルギーなどの高止まりに加え、人件費の高騰、さらには人手不足などにより、依然として厳しい経営を強いられている。取引企業の取引条件はやや改善されつつあるが、10月の最低賃金引き上げは、中小・零細企業への影響が大きい。
【その他】 毛皮革：加工についての単価は変動していないが、今シーズンの製品の注文が入りつつある。鹿皮は、積極的に展示会やマルシェ等に出展している事業所も出てきており、新たな販路を開拓している。
【卸売業】 青 果：10月は、天候不順や高温により、

青果物の入荷や価格の変動が激しい月となった。量販店では消費が前年度より上回ったとの報告を受けている。全国的に気温上昇や雨の影響で、葉物類の生育に甚大な被害が出ている。
水産物：取扱高は前年度同月に比べ約5%減少となっている。仕入材料などの高騰の影響を受けて経費負担が増えるとともに、取扱数量の減少、また、人手不足などもあり、経営面で厳しい状況は継続している。水産販売取引は対前年対比で鮮魚97・0%、冷凍91・2%で塩干を含めると全取引金額で94・4%となる。
【小売業】 石 油：県内の事業者や行政機関等が参加して、地震が発生して停電したという想定で、施設や設備の安全確認、通常電源から緊急用の自家発電機の稼働手順を学び、消防車等の緊急車両への給油までの一連の作業を確認する訓練を実施した。訓練終了後には、実地訓練の総括などの座学研修も実施した。
家 電：エアコン販売も落ち着き、暖房器具が売れるには早すぎる時期で、メーカーの合同展示会に参加したり、個々の店舗で売り出しをしたりして、販促活動をしている店舗が多い。
配置業：医薬品の終売品目の増加、製造業者の廃止が続いている。
スポーツ用品：来年度に向けて体操服、体育館シューズなどを納めている学校に対して、値上げのお知らせを行う。物価高騰・賃金低迷の中、購入数の減少は避けられず、少子化と合わせて業況はますます厳しくなるとの予想。
プロパン：イスラエルとイランの紛争で原油市況が一時高騰した。LPGガスはアメリカ産原油の影響で仕入価格が若干低下した。
【商店街】 奈良市：インバウンドは中国・韓国系が落ち着いて再び欧米系が増加し、また、正倉院展の開始とともに国内観光客も増加している。
橿原市：昨年新規開業された飲食店は、時間帯によっては店舗前にお客が並んでいる状態が続き、周りの店舗も相乗効果で活気が出ている。

【建設業】 鉄 構：商社などからの加工費の指値が厳しく、受けることができない場合もある。見積もりに関しては、大型物件の動きはあるものの、中小物件は少なくなっている。
【運輸業】 軽貨物運送：チャーター便は、食材配達の上昇と製造業・建設業関連が回復傾向にあり、受注件数は前年比110%、売上は前年比130%程度の予測。引越し便は、単身者の引越しが低調であり、受注件数は前年比80%、売上は前年比60%程度の予測。
貨物運送：残暑が厳しく、10月中旬まで季節の節目を感じられない日が続いたことから、季節物の売れ行きが悪く、物流にも悪影響が出た。景気も停滞しており、売上が上昇する要因もないことから、経営は厳しい。
【その他】 質 屋：米大統領選や中東情勢を巡る先行き不透明感が根強く、安全資産として金を買われ、金価格は史上最高値を更新。ジュエリーや高級時計、ブランドバッグの相場は、円安を受けて上昇傾向にある。

【卸売業】 青 果：10月は、天候不順や高温により、青果物の入荷や価格の変動が激しい月となった。量販店では消費が前年度より上回ったとの報告を受けている。全国的に気温上昇や雨の影響で、葉物類の生育に甚大な被害が出ている。
水産物：取扱高は前年度同月に比べ約5%減少となっている。仕入材料などの高騰の影響を受けて経費負担が増えるとともに、取扱数量の減少、また、人手不足などもあり、経営面で厳しい状況は継続している。水産販売取引は対前年対比で鮮魚97・0%、冷凍91・2%で塩干を含めると全取引金額で94・4%となる。
【小売業】 石 油：県内の事業者や行政機関等が参加して、地震が発生して停電したという想定で、施設や設備の安全確認、通常電源から緊急用の自家発電機の稼働手順を学び、消防車等の緊急車両への給油までの一連の作業を確認する訓練を実施した。訓練終了後には、実地訓練の総括などの座学研修も実施した。
家 電：エアコン販売も落ち着き、暖房器具が売れるには早すぎる時期で、メーカーの合同展示会に参加したり、個々の店舗で売り出しをしたりして、販促活動をしている店舗が多い。
配置業：医薬品の終売品目の増加、製造業者の廃止が続いている。
スポーツ用品：来年度に向けて体操服、体育館シューズなどを納めている学校に対して、値上げのお知らせを行う。物価高騰・賃金低迷の中、購入数の減少は避けられず、少子化と合わせて業況はますます厳しくなるとの予想。
プロパン：イスラエルとイランの紛争で原油市況が一時高騰した。LPGガスはアメリカ産原油の影響で仕入価格が若干低下した。
【商店街】 奈良市：インバウンドは中国・韓国系が落ち着いて再び欧米系が増加し、また、正倉院展の開始とともに国内観光客も増加している。
橿原市：昨年新規開業された飲食店は、時間帯によっては店舗前にお客が並んでいる状態が続き、周りの店舗も相乗効果で活気が出ている。

【建設業】 鉄 構：商社などからの加工費の指値が厳しく、受けることができない場合もある。見積もりに関しては、大型物件の動きはあるものの、中小物件は少なくなっている。
【運輸業】 軽貨物運送：チャーター便は、食材配達の上昇と製造業・建設業関連が回復傾向にあり、受注件数は前年比110%、売上は前年比130%程度の予測。引越し便は、単身者の引越しが低調であり、受注件数は前年比80%、売上は前年比60%程度の予測。
貨物運送：残暑が厳しく、10月中旬まで季節の節目を感じられない日が続いたことから、季節物の売れ行きが悪く、物流にも悪影響が出た。景気も停滞しており、売上が上昇する要因もないことから、経営は厳しい。
【その他】 質 屋：米大統領選や中東情勢を巡る先行き不透明感が根強く、安全資産として金を買われ、金価格は史上最高値を更新。ジュエリーや高級時計、ブランドバッグの相場は、円安を受けて上昇傾向にある。

中小企業生産性向上支援事業補助金

対象 物価高騰と人手不足に悩む中小企業が行う、IoT、ロボット、AI(人工知能)など人手不足解消に効果がある投資に対する国補助金「**中小企業省力化投資補助事業**」を受給される県内中小企業に対し、**奈良県が上乘せ補助**を行います!

補助対象者

- ✓国補助金「中小企業省力化投資補助事業」の交付決定を受けて国が定める省力化製品を導入し、かつ、令和7年1月31日までに国補助金の額の確定を受けている者
- ✓ 令和6年3月と比べて、令和6年4月1日以降、県への交付申請及び実績報告までに給与支給額を2.5%以上増加させた者
- ✓ 脱炭素・水素社会実現に向けた啓発セミナー等に参加した者

補助内容

補助率: 国補助額の1/2以内
補助額: 上限200万円

➡

最大3/4の補助を受け
「省力化製品」を導入可能!

申請受付

令和7年2月10日(月)17時まで(必着)

募集要領など、詳細はこちら⇒ <https://www.pref.nara.jp/66769.htm>




※詳細は奈良県ホームページをご確認ください。

<参考>「中小企業省力化投資補助事業」について

✓IoT、ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を、中小企業等が「カタログ」から選択して導入する経費に対し補助されます。

✓補助上限額は従業員数に応じて変わります。補助事業実施期間内に一定以上の賃上げを達成した場合、()内の額に補助上限が引き上げられます。

従業員数	補助上限額	補助率
5名以下	200万円 (300万円)	1/2以内
6～20名	500万円 (750万円)	
21名以上	1,000万円 (1,500万円)	



詳細は、国補助金事務局のホームページをご確認ください。

トピックス・中央会ニュース・組合ニュース

「組合等人材確保等に関する実態調査」について

(奈良県中央会)

中小企業を取り巻く環境が急速に変わる中、人手不足や人材の確保・育成が大きな経営課題となっています。多くの組合やその会員企業は、高齢化の進展や生産年齢人口の減少といった背景から、人材に関する様々な問題に直面しています。

こうした状況を踏まえ、奈良県中小企業団体中央会（以下、当会）では、組合および組合員企業が抱える「人材確保」の現状や課題を把握し、今後の支援策を策定するために、この度「組合等人材確保に関する実態調査」を実施しました。

この調査は、組合ごとの課題を明らかにし、共通の問題点や当会への支援の期待を確認することで、これまでの支援策を見直し、今後の支援策を検討するための重要な一歩として位置づけています。

調査はアンケート形式とヒアリング形式で実施し、各組合の人材確保の現状や支援ニーズを具体的に把握することで明らかになった人材確保の現状と課題は、今後の当会としての支援策につなげてまいります。

なお、実施した内容につきましては1月中旬を目途に報告書に取りまとめ、中央会ホームページ等で掲載を予定しております。

最後になりましたが、今回調査に

ご理解・ご協力を賜りました会員組合の皆様に対しまして、心から深く感謝を申し上げます。

奈良県靴下工業協同組合

「奈良県産靴下マルシェ The Pair」が

開催されます！

観光客や地元の人を楽しませる企画を毎月開催することで、奈良を意識した商品作りを目指している出店者を支援することを目的にしたイベント「奈良公園バスタフマルシェ」に奈良県靴下工業協同組合が奈良県産オリジナルブランド靴下を一同に集めた「奈良県産靴下マルシェ The Pair」として1月に開催することとなりました。

奈良県靴下製造メーカー8社が出店し、自社ブランド商品を販売します。靴下の産地である奈良にしかないオリジナルティーあふれる靴下を手取る絶好の機会となっています。

みなさまのご来場をお待ちしております。

開催日時…2025年1月19日(日)

10時～16時

開催場所…奈良公園バスターミナル

東棟「展示室1」



トピックス・中央会ニュース・組合ニュース

**天理本通りマルシェ
『本ぶらサンデー』を開催
しました
(天理本通り商店街(協))**

令和6年11月17日(日)天理本通り内におきまして、第6回本ぶらサンデーを開催いたしました。

当日は晴天に恵まれ、家族連れやカップルなど若い世代の方々に多数お越しいただいた他、キッチンカーや風船アートパフォーマンス、マジシャンの周りにはたくさんの子どもたちが集まり楽しんでいました。

また、本イベントに併せて「商店街おもいで写真展」を川原城会場及び三島会場にて同時開催いたしました。

写真展は天理大学 杉山・田中研



研究室と学生のご協力により各商店から集めた昔の店舗写真や奈良県立図書館様から借用した写真、また地域の祭りなどの懐かしい写真を多数掲示いたしました。

おしゃれな写真など、天理本通りのユニークさに多数の若い人たちが足を止めて見入っておられる姿が印象的で、店主や家族の方々も多数集まり、訪れた人と店主主との間にも会話が生まれているようでした。

**三郷町民文化祭、埼玉県
三郷(みさと)市で販売会
を開催しました(ミサト履
物協同組合)**

10月26日(土)27日(日)の2日間、奈良県三郷町で開催された「第56回三郷町民文化祭」において、ま



た11月16日(土)17日(日)の2日間、奈良県三郷町と友好都市である埼玉県三郷(みさと)市で開催された「第48回商工まつり産業フェスタ2024」において、ミサト履物協同組合が製造・販売している「ケンコーミサツ子」の販売会が行われ、多くの来場者に購入いただきました。「ケンコーミサツ子」は「土踏まずの未形成」「外反母趾」「足の指の力が弱い」「足の指が中に浮いている」「重心が踵より」などの、子供の足の発達でお悩みの方をはじめ、特に保育園や幼稚園、小・中学校で足の成長を育む履物として採用されています。令和7年1月に東京で開催される「ライフスタイルWEEK」展示会に出展予定で、更なる販路拡大を目指しています。

**事業継続力強化セミナーを
開催しました奈良県中央会**

11月15日(金)、ホテル日航奈良(奈良市)及びオンラインにて、「事業継続力強化セミナー」を開催しました。今回は、「未来の安全を守るため、今すぐ行動を」をテーマとして、中小企業診断士・防災士の渡辺淳氏に講演していただきました。令和6年1月には能登半島地震、同年8月には初めての南海トラフ地震臨時情報が発表され、中小企業・小規模事業者の自然災害等に対する事前対策の必要性・重要性について、改めて認識することとなりました。



た。本セミナーでは、自然災害に加えて、感染症やサイバーセキュリティの脅威の状況、事業継続力強化計画の必要性及び策定方法、策定後の実効性を高めるために必要なこと等、事例を交えて説明がありました。参加者からは、必要性を感じたのでジギョケイを策定していきたい、との感想があり事業継続力強化計画の必要性・重要性を認識いただきました。

**中小企業省力化投資補助
事業について**

【目的】
中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするため、人手不足に悩む中小企業等に対して、本事業の省力化製品カタログに登録された10

トピックス・中央会ニュース・組合ニュース

t、ロボット等の人手不足解消に効果がある汎用製品を導入するための事業費等の経費の一部を補助することにより、省力化投資を促進し、中小企業等の付加価値額や生産性向上を図るとともに、賃上げにつなげることを目的とします。

【応募・交付申請】

8月9日より応募・交付申請は随時受付になりました。

採択・交付決定は申請から概ね1〜2ヶ月程度を予定しています。

※補助事業期間・原則、交付決定日から12か月以内

【補助対象経費】

省力化製品の設備投資における(1)製品本体価格(2)導入に要する費用(導入経費)の2つが補助対象経費となります。

なお、省力化製品がカタログに掲載される際、(1)、(2)が事前登録される他、参考値として(3)保守・サポートに要する費用の目安も登録されます。

【補助率及び補助上限額等】

補助率及び補助上限額は、次のとおりとなります。

ただし、補助事業者が公募要領に規定する賃上げを達成した場合は、補助上限額がカッコ内の額に引き上げられます。なお、補助対象経費の総額に補助率を乗じた額が補助上限額を上回る場合、補助上限額の範囲内で補助金が交付されます。また、補助上限額の設定は、交付申請時点

での従業員数によって決めることとされます。

従業員数	補助率	補助上限額 (大幅な賃上げを行う場合)
5人以下	1/2以下	200万円(300万円)
6〜20人以下		500万円(750万円)
21人以上		1,000万円(1,500万円)

【本事業に関する情報】

本事業の詳細な情報は、下記URLよりご確認ください。

公募に関する情報や補助対象として登録された省力化製品カタログについてもHPにて随時公開されます。

<https://shoyokuka.smi.go.jp/>



3月1日から3月31日は、労働条件の明示・確認月間です!

■ 「働く時はルールを確認!労働条件は書面で明示」 ■

職場でのトラブルを避け、良好な労使関係を築くためには、内容に誤解のない労働契約を結ぶことが必要となります。

労働基準法第15条では、労働契約を結ぶ際、就業場所、労働時間、賃金、休暇など、労働条件を明示した書面(労働条件通知書)を事業主から労働者に交付することを義務付けています。また、労使間の自主的な取り組みにより、労働者及び事業主の労働関係が良好なものになることを目的とした労働契約法が3月1日から施行されました。

事業主の方は労働契約の書面による明示・交付を行い、労働者はその内容をよく理解して、誤解のない労働契約を結びましょう。

なお、本月間についてのお問い合わせは、奈良労働局労働基準部監督課までお願いします。

(電話 0742-32-0204)

組合ニュース・お知らせ

全国47都道府県の
求人・人材支援

全国ネットで再就職・出向を支援します

きっとみつかる いい人、いい仕事

- 1** 離職する従業員の方の再就職をサポート
- 2** 人材を確保したい企業をサポート
- 3** 「キャリア人材バンク」で高齢者の再就職をサポート
- 4** 雇用を維持するための在籍型出向をサポート
- 5** 社員の人材育成やキャリアアップの出向をサポート
- 6** 研修やセミナーで社員のスキルアップをサポート (有料)

6つの
取り組み



マンガ
再就職支援




マンガ
キャリア人材バンク

費用は
無料



公益財団法人 産業雇用安定センター 奈良事務所
 〒630-8115 奈良市大宮町 1-1-15 ニッセイ奈良駅前ビル 4 階
TEL 0742-24-2015 FAX 0742-24-2017

中小企業の 事業・財務の 課題解決を支援




相談で、
企業は
強くなる。

中小企業活性化協議会とは？


中小企業の活性化を支援する「公的機関」として47都道府県に設置されており、全国の商工会議所等が運営しています。中小企業活性化協議会が地域のハブとなり、金融機関、民間専門家、各種支援機関と連携し、「地域全体での収益力改善、経営改善、事業再生、再チャレンジの最大化」を追求します。

収益性のある事業を有しているが、財務上の問題を抱えている中小企業者の再生を支援するため、2003年に中小企業再生支援協議会が創設され、長期にわたり中小企業者を支援してきましたが、2022年3月4日に「中小企業活性化パッケージ」が公表され、中小企業再生支援協議会は、経営改善支援センターと統合し、「中小企業活性化協議会」が設置されました。



お問い合わせ

奈良県中小企業活性化協議会
 〒631-0824 奈良市西大寺南町8番33号 奈良商工会議所3階
 Tel. 0742-52-5110 Fax. 0742-52-5333
 ホームページ <https://nara-kasseika.jp/>



謹賀新年

赤帽奈良県軽自動車運送協同組合

代表理事 佐々木 宏
組合員一同

〒639-1124 奈良県大和郡山市馬司町635番地の1
TEL 0743-59-1313・FAX 0743-56-1976
URL <http://nara.akabou.jp/> E-mail:nara@akabou.jp

外国人技能実習監理団体



A-PLUS事業協同組合

Anytime, Anywhere, For Everyone.

奈良県磯城郡田原本町宮古169-1
0744-34-5567

奈良県家庭薬配置商業協同組合

理事長 高松 進

〒639-2226 奈良県御所市御所町605の10
TEL 0745-62-2101
FAX 0745-62-8687

一般社団法人 奈良県生活衛生同業組合連合会

会長 吉井 真人

〒630-8123 奈良市三条大宮町1番12号
奈良県生衛会館内
TEL 0742-33-3140
FAX 0742-33-0768

これからも地域に根ざした信頼と熟練の技術技能で
安全安心な住まい・まちづくりに貢献します。

奈良県建築協同組合

理事長 中 和 貴

〒634-0811 橿原市小網町9-8(全奈良県建築会館内)
TEL.0744-22-5115 FAX.0744-22-9111

<http://www.narakenchiku.com/kyodokumiai/>

火 災 共 済

自動車事故費用共済
傷害総合保障共済
休業対応応援共済



奈良県火災共済協同組合

奈良市登大路町38-1(奈良県中小企業会館内)
TEL 0742-24-0082
FAX 0742-22-0336

奈良県室内装飾事業協同組合

理事長 安田 圭助

〒630-8013 奈良市三条大路1-8-18 池田ビル2F
TEL 0742-30-5227
FAX 0742-30-5229

奈良県機械工業協同組合

理事長 吉村 之宏

〒635-0015 奈良県大和高田市幸町2番33号
奈良県産業会館2階
TEL 0745-22-9081
FAX 0745-51-2400
URL <http://www.kikaikumiai-nara.com>

順不同

謹賀新年

奈良県自動車整備商工組合

理事長 中 垣 悦 治

〒639-1037 大和郡山市額田部北町977-6
TEL 0743-59-5005
FAX 0743-57-6077

奈良県広告美術塗装業協同組合

理事長 松 本 淳

〒632-0074 奈良県天理市東井戸堂町412-10
TEL 0743-62-5123
FAX 0743-62-5051

奈良県製薬協同組合

理事長 佐 藤 進

〒639-2226 奈良県御所市605-10
TEL 0745-62-3754
FAX 0745-63-0838

奈良県石油協同組合 奈良県石油商業組合

理事長 増 尾 朗

〒630-8114 奈良市芝辻町85-10
奈良県自由民主党会館3階D室
TEL 0742-26-1800
FAX 0742-27-4611

奈良県総合卸商業団地協同組合

代表理事 日 浦 清

〒630-8445 奈良市池田町178番地の2
TEL 0742-62-0222
FAX 0742-62-7452

奈良県造園業協同組合

理事長 坂 本 祥 之

〒636-0221 奈良県磯城郡田原本町大字八田68番地
TEL 0744-33-2703
FAX 0744-32-4710

田原本燃料協同組合

理事長 米 田 一 郎

〒636-0300 奈良県磯城郡田原本町107
TEL 0744-32-2450
FAX 0744-34-2451

奈良県鉄構建設業協同組合

代表理事 藤 田 英 輝

〒634-0008 奈良県橿原市十市町1037番地
TEL 0744-25-7519
FAX 0744-25-7493

謹賀新年

奈良県電気工事工業組合

理事長 福本 幸一

〒630-8124 奈良市三条松町29番地3号
TEL 0742-33-4340
FAX 0742-34-8651

奈良中央運輸事業協同組合

理事長 巽 富美男

〒630-8442 奈良市北永井町372番地
(奈良事務機別館203号室)
TEL 0742-62-7171
FAX 0742-62-7220

奈良県三輪素麺工業協同組合

理事長 小西 幸夫

〒633-0001 奈良県桜井市大字三輪334番地の6
TEL 0744-42-6068
FAX 0744-45-3822

奈良県生コンクリート工業組合

理事長 磯田 龍治

〒633-0017 奈良県桜井市慈恩寺819-1
TEL 0744-49-2285
FAX 0744-49-2286

奈良県電器商業組合

奈良県 **ラジオ** 商工業協同組合
奈良県 **電器**

理事長 巽 幸雄

〒632-0081 奈良県天理市二階堂上ノ庄町355-1
TEL 0743-64-0831
FAX 0743-64-3267

奈良県プラスチック成型協同組合

理事長 池木 啓仁

〒639-2102 奈良県葛城市東室165番地6
TEL 0745-69-6125
FAX 0745-69-5711

北和木材協同組合

理事長 田村 喬

〒639-1112 大和郡山市白土町78番地の1
TEL 0743-56-2881
FAX 0743-56-2362

村本建設協力業者協同組合

代表理事 玉置 昌孝

〒635-0822 奈良県北葛城郡広陵町大字平尾11番地の1
(事務局) 大阪市天王寺区上汐4丁目5-26
TEL 06-6772-8356
FAX 06-6772-8357
URL <http://www.muramotokumiai.com/>

順不同

謹賀新年

一般社団法人 奈良県中小企業診断士会

会 長 渡 辺 淳

〒630-8217 奈良市橋本町3-1
きらっ都奈良302号
TEL 0742-20-6688
FAX 0742-20-6788

東向北商店街振興組合

理事長 野 崎 尚 利

〒630-8214 奈良県奈良市東向北町25
TEL 0742-23-1343
FAX 0742-27-3760

SASGA 税理士事務所 SASGA

公認会計士 隅 田 高 司
税 理 士

〒634-0803 奈良県橿原市上品寺町346番地の6
パリンエド21ビル1階
TEL 0744-24-4470 (代)
FAX 0744-25-4480

奈良県保護具協同組合

代表理事 阪 本 哲 也

〒635-0817 奈良県北葛城郡広陵町大字寺戸字寺代592番地1
TEL 0745-56-5777
TEL 0745-56-5778

株式会社ダイワマネジメント

代表取締役 平 井 克 典

〒635-0015 奈良県大和高田市幸町7番37号
TEL 0745-23-1076
FAX 0745-23-1549

株式会社戸田精機

代表取締役 戸 田 征 秀

〒630-0142 奈良県生駒市北田原町1566番2
TEL 0743-79-0927
FAX 0743-79-0991



BLUE ORCHID CONSULTING CO., LTD.

代表取締役 渡 辺 淳

株式会社 ブルーオーキッドコンサルティング
〒630-8253 奈良市内侍原町6番地の1 奈良県林業会館24号室
TEL.0742-81-8120 FAX.0742-81-8130
URL. <http://www.blueorchid.co.jp>

大和化学工業株式会社

代表取締役社長 平 山 正 道

〒635-0814 奈良県北葛城郡広陵町南郷986-1
TEL 0745-54-5121
FAX 0745-54-5539

謹賀新年

西村博史会計事務所

税理士 西村博史

〒630-8236 奈良市下三条町10-1
末廣ビル5階
TEL 0742-20-1080
FAX 0742-20-1088

マーケティングリサーチ&プランニング

株式会社 ティーエス

市場調査 計画策定 事業開発



〒541-0054 大阪市中央区南本町4丁目5番7号
東亜ビル8F
TEL:06-4963-2831(代) FAX:06-4963-2830
URL:<http://ts-mr.co.jp/>

株式会社奈良ロイヤルホテル

総支配人 大矢康司

〒630-8001 奈良市法華寺町254-1
TEL 0742-34-1131
FAX 0742-34-3231

OA機器の総合商社

サイバーセキュリティ デジタル化
クラウドサービス テレワーク等



本社 〒635-0001 大和高田市大字松塚 755 番地 1 TEL 0745-23-7000 / FAX 0745-23-7300
奈良支店 〒630-8141 奈良市南京崎町 3 丁目 1528-6 奈良OAビル 3F TEL 0742-50-1801 / FAX 0742-50-1804
三重西部支店 〒518-0627 三重県名張市桔梗が丘 7 番町 3 街区 41 番 TEL 0595-44-6666 / FAX 0595-44-6667

<https://naraoa.co.jp/>

一般社団法人奈良県部落解放企業連合会

会長 川口正志

理事長 吉村徳則

〒634-0033 橿原市城殿町257番地の1(きれんセンター1F)
TEL 0744-23-3535 FAX 0744-25-7086

経営と暮らしのアドバイザー

奈良県中小企業連合会

会長 川口正志

橿原事務所 〒634-0033 橿原市城殿町257番地の1(きれんセンター2F)
TEL 0744-23-7346 FAX 0744-29-2851
御所事務所 〒639-2244 御所市柏原273 TEL 0745-62-0123 FAX 0745-62-5511
奈良事務所 〒630-8113 奈良市法蓮町432-1 TEL 0742-34-7007 FAX 0742-33-8154

謹賀新年



奈良県神農商業協同組合

理事長 杉田 信雄

〒634-0007 奈良県橿原市葛本町322-5
TEL & FAX 0744-29-3988

税理士法人やまと税務会計

代表社員 税理士 藤原 靖雄

〒635-0024 大和高田市日之出西本町6番23号 奈良県センイ会館2階8号室
TEL 0745-52-7810 FAX 0745-52-7822

鍛冶屋の伝統を継承する鍛造技術

世界で愛用される HIT の工具

東邦工機株式会社

ヒット商事株式会社

代表取締役社長 川上 喜八郎

〒639-1042 奈良県大和郡山市小泉町 2500 番地
東邦工機株式会社 TEL 0743-52-4172 FAX 0743-55-0389
ヒット商事株式会社 TEL 0743-51-2555 FAX 0743-51-2558

保延薦税理士事務所

税理士 保延 薦

〒630-0212 奈良県生駒市辻町753諏訪東生駒ビル401
TEL 0743-85-7807 FAX 0743-85-7806

謹賀新年

奈良県繊維工業協同組合連合会

理事長 中川 義嗣

〒635-0024 大和高田市日之出西本町6番23号 センイ会館2階
TEL 0745-22-5000 FAX 0745-52-7788

奈良県靴下工業協同組合	理事長	堀	田	和	彦
奈良県ニット協同組合	理事長	宮	寄	充	弘
奈良県織物工業協同組合	理事長	丸	山	欽	也
奈良県布帛製品工業協同組合	理事長	稲	田	昌	久
奈良県染色工業協同組合	理事長	米	田	育	弘

住む人の心にしみる木の香り

桜井木材協同組合

理事長 菅生 康清
〒633-0062 奈良県桜井市栗殿350
TEL(0744)**42-3535**
FAX(0744)**43-2552**
<http://www.sakurai-mokkyo.or.jp/>

ウッドメッセ奈良原木市売部

〒633-0048 奈良県桜井市生田713-1
TEL(0744)**46-9539**
FAX(0744)**46-9571**

桜井木材市場(株)

〒633-0048 奈良県桜井市生田713-1
TEL(0744)**42-3235**
FAX(0744)**45-5971**

木材振興センター

あるぼ〜る

◎イベントホール レンタルスペース
〒633-0062 奈良県桜井市栗殿355
TEL(0744)**45-3955**
FAX(0744)**45-4741**

謹賀新年

謹賀新年

旧年中のご厚情に心よりお礼申し上げます

本年もより一層のご愛顧の程お願い申し上げます

令和7年 元旦

奈良県広域生コンクリート協同組合

理事長 船尾 好平

〒632-0032奈良県天理市杣之内町391番地3

TEL 0743-69-6668 fax 0743-69-6651

<http://nara-namakyo.or.jp>

組合員名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX番号
株式会社 ウエヒラ	634-0072	橿原市醍醐町338番地の1	0744-24-3071	0744-22-3217
株式会社 関 鉄	639-2126	葛城市南花内252番地の1	0745-69-3567	0745-69-7540
木津生コンクリート工業 株式会社	630-8113	奈良市法蓮町962番地19	0774-86-2328	0774-86-2832
有限会社 コーシンコーポレーション	635-0816	北葛城郡広陵町大字中268番1	0745-57-3901	0745-57-3301
五條生コン 株式会社	637-0002	五條市三在町1421	0747-24-2525	0747-24-4910
御所生コンクリート 株式会社	639-2244	御所市柏原1426	0745-65-0221	0745-65-0223
さくら生コン 株式会社	630-2223	山辺郡山添村三ヶ谷シヨト1320-2	0743-87-0390	0743-87-0539
株式会社 サンコーレミテック	639-3324	吉野郡吉野町大字香東5番地	0746-35-9035	0746-35-9036
奈良生駒生コン 株式会社	630-0135	生駒市南田原町783番地	0743-78-1710	0743-78-2236
奈良レミコン 株式会社	639-1039	大和郡山市椎木町311番地の4	0743-56-3121	0743-56-3123
株式会社 フジ建生コンクリート	633-2113	宇陀市大字陀下竹190-1	0745-83-3378	0745-83-1288
株式会社 吉田生コンクリート	630-8422	奈良市横井7丁目509番地の3	0742-62-3618	0742-62-3619
株式会社 吉田建材生コン	639-3441	吉野郡吉野町大字南大野516-2	0746-36-6732	0746-36-6223

賛助会員名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX番号
株式会社 今 西 組	637-1103	吉野郡十津川村大字上野地362-2	0746-68-0331	0746-68-0333
有限会社 山水生コン	648-0402	和歌山県伊都郡高野町東富貴713	0736-53-2244	0736-53-2332
株式会社 大 紀	638-0041	吉野郡下市町大字下市2018	0747-52-7888	0747-52-7885
天 川 コ ン ス ト	638-0315	吉野郡天川村沢原48-1	0747-63-0254	0747-63-0406
株式会社 中谷工業	639-3701	吉野郡上北山村大字啞河合377-1	0746-83-0075	0746-83-0211

大樹生命保険株式会社

生命保険団体扱オーナーズプランのご案内 **大樹生命**

BEST PARTNER



「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。

Owner's
Plan

奈良県中小企業団体中央会が事前に認めた会員組合に所属する組合員がご契約者の場合、団体扱^{*}となり、一般扱(口座振替扱月払等)よりも**割安な保険料**でご契約いただけます。

* 団体扱とは、奈良県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。
※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



Taiju Select
大樹 **セレクト**

無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 奈良支社

〒630-8253 奈良市内侍原町8 TEL:0742-22-6730

<https://www.taiju-life.co.jp/>



企業とともに未来を拓く



信用保証協会は、中小企業・小規模事業者の皆様が
金融機関から「事業資金」を調達する際に、

『公的保証人』となって融資を受けやすく
なるようサポートする公的機関です

中小企業と金融機関とを結びつける「架け橋」となります！

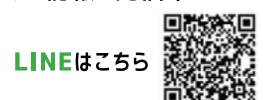


〒630-8668 奈良市法蓮町163番地の2
TEL:(0742)33-0551
HP : <https://www.nara-cgc.or.jp>

制度・セミナー等、様々な情報を発信中！



HPはこちら



LINEはこちら